

住み慣れた 古河市に いつまでも ～広げよう！助けあい・支えあいの地域づくり～

一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯、そして認知症の方が増えているなかで、住み慣れた地域で自分らしく生きがいを持った暮らしを続けるためには、地域のつながりや住民同士の助け合い・支えあいが必要です。

地域住民が主体となる生活支援や介護予防サービスの充実を図り、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを推進します。

古河市の現状（各年10月1日現在）

	2021年	2022年	2025年	2040年
全人口 (人)	141,607	141,196	137,999	118,522
全人口 減少				
65歳以上 人口(人)	40,699	41,031	41,188	40,674
高齢化率 増加				
高齢化率	28.7%	29.1%	29.8%	34.3%

※2025年推計：「高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」より

「助けあい・支えあいの地域」とは？



足が悪くて…
ゴミ出しができな
い。



こんなことなら
お手伝いします。



…など、日常生活の一部が困難になっても、可能な限り住み慣れた地域で、安心して生活が送れる社会を実現することを目指します。

実現には、地域の皆さんの力が必要です！！

地域のみんなの力を集結する取り組み

①生活支援体制整備事業

協議体

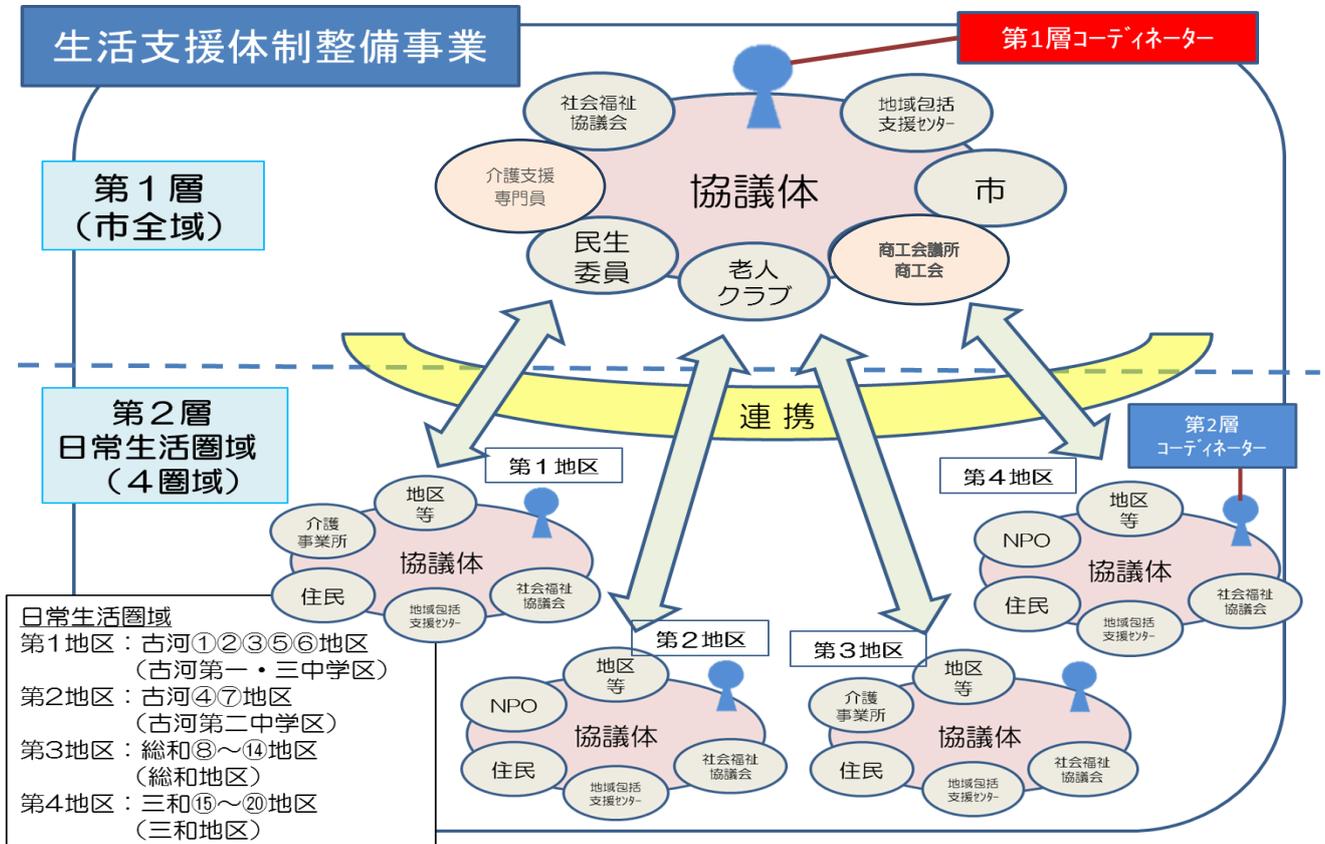
地域の多様な主体がメンバー（※）となり、今やっていることや、今後無理なくできることなどを話し合う場

（※）自治会・行政区、コミュニティ、老人クラブ、民生委員、ボランティア、介護支援専門員、在宅介護支援センター、商工会議所・商工会、社会福祉協議会、地域包括支援センター等

生活支援コーディネーター

協議体と協力しながら、自分たちの地域をよりよくしていくために、いろいろな取り組みを組み合わせる調整役

②取り組みのイメージ



〇お問い合わせ：古河市社会福祉協議会（古河福祉の森会館内） TEL 48-0808
市の担当課：古河市役所高齢介護課（健康の駅内） TEL 92-4921